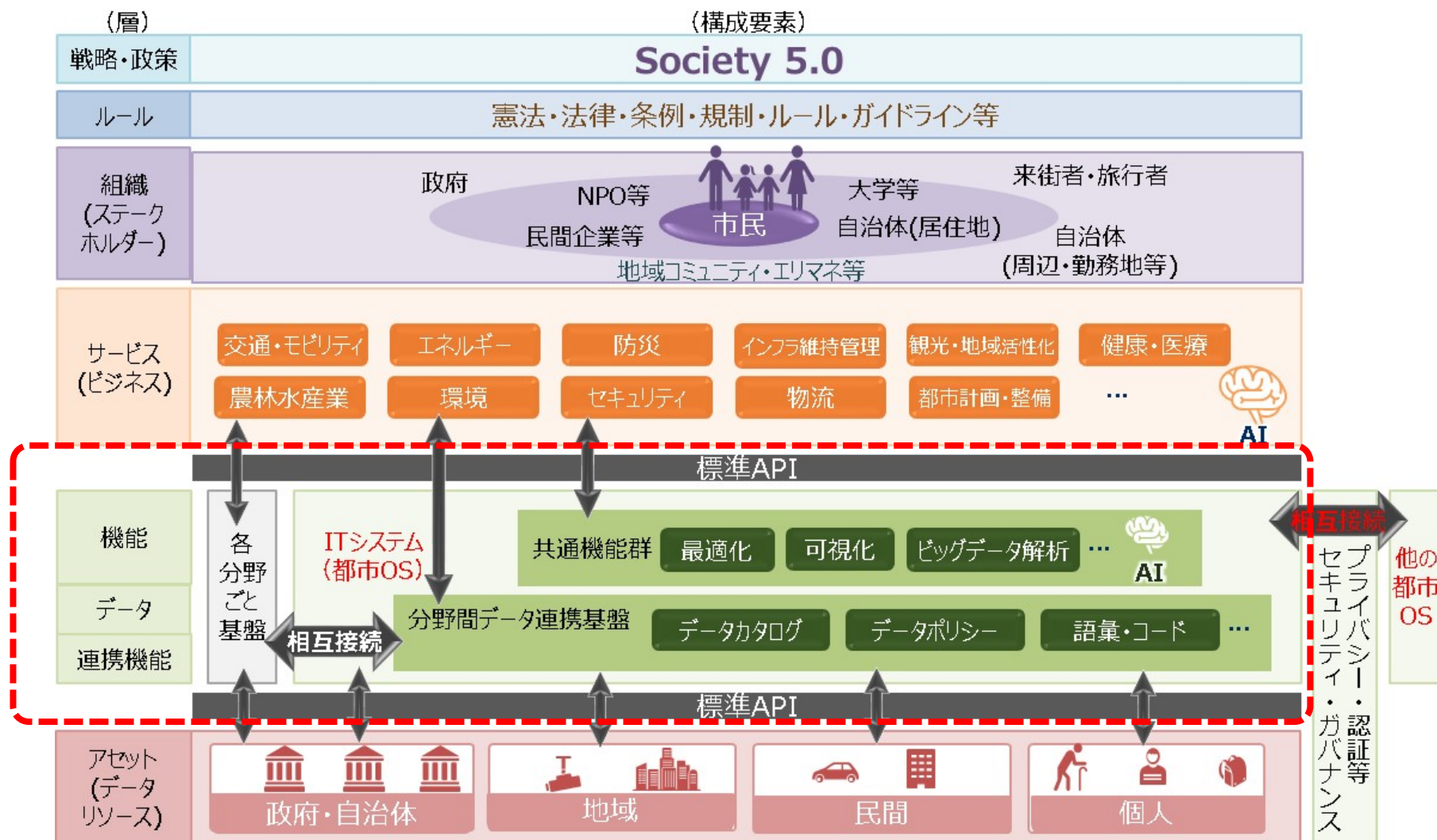


# スマートシティ共通アーキテクチャ（設計思想）

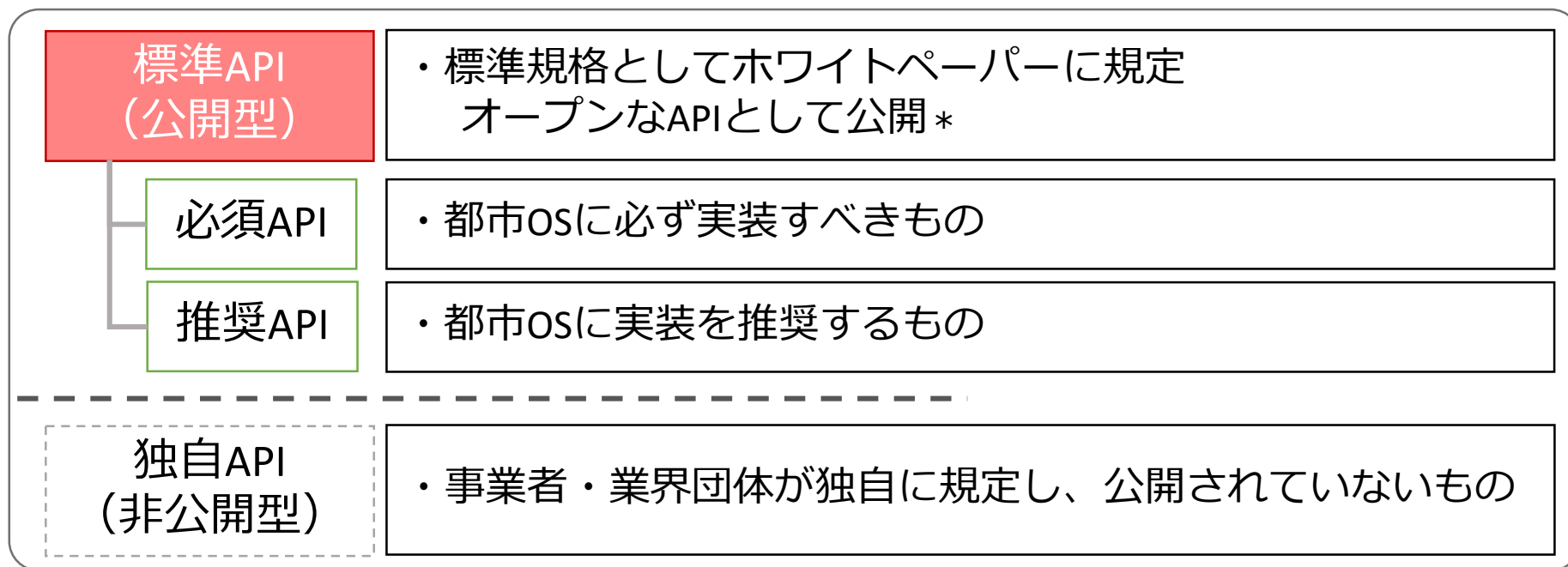
- ・都市間でのデータ利活用の促進に向け、スマートシティにおけるデータの**構成要素を層別に整理**
- ・本共通アーキテクチャを構築し、**標準APIの整備**をすることで各都市OSの構築を推進



(COCN2018年度プロジェクト最終報告「デジタルスマートシティの構築」を基に内閣府作成)

# 2019年度の重点実施事項

1. 共通アーキテクチャの構築と普及（ホワイトペーパー＆ガイドブック）
2. 標準APIの定義（必須 / 推奨要件の検討）と運用、インセンティブの設計
3. 継続的に拡張・メンテナンスする組織の設立



\* 生活の安全にかかわる情報や機微な情報等に関するAPIはアクセス可能なメンバーを限定することも検討

- 本年度構築の共通アーキテクチャをもとに、2020年度以降は国内実装や国際展開を加速

2019

2020

2021-2025

社会動向

G20大阪

G20サウジ

第1回WEFテクノロジーガバナンスサミット  
(GTGS)

大阪・関西万博 (2025)

第2回GTGS (2021)

国内取組

共通アーキテクチャ  
構築

アーキテクチャの  
協議の場を設置

モデル事業の採択

アーキテクチャを  
モデル事業に適用  
スーパーシティ公募・採択

官民連携プラット  
フォームの設立・運営

会員の拡大

共通アーキテクチャの  
継続的拡張・メンテナンス

成功モデル横展開

国際協調

アライアンス設立  
ーガバナンスの共通指針策定

アライアンス拡大  
ー各都市の知見の共有

基本戦略策定  
(経協インフラ)

海外官民協議会の  
設立・活動開始

共通アーキテクチャを  
世界とともに構築、  
海外連携拡大